



## つむぎだより No.26

＝RPA＝

さて、今月は珍しくお仕事からみのお話です。

実は、先月から当法人でもRPAを活用し始めました。ご存知の方も多と思いますが、RPAは『ロボティック・プロセス・オートメーション』の通称で、繰り返しの作業を人間に代わって実施する、というものです。もちろんパソコン上の話です。

業務のほんの一部ですが、ロボット(つむぎではそう呼んでいます)がやってくれます。

しかし、運用を始めて間もないことでもあり、思ったように動かないことも多いので、逐次プログラムを修正してもらいながらの活用です。

スピードは人間がするよりも早いので、もう少しうまく使うことができれば、もっと効率化することができると思います。

まだ、出来るのは1つの作業だけですが、他のこともできるか、これから検討していきたいですね。

(川東)

### 1、就職観は「楽しく働きたい」が最多

株式会社マイナビが1979年卒より毎年実施している「マイナビ 2023年卒大学生就職意識調査」の結果のうち、主要な項目は次のとおりとなりました。

#### ◆就職観

就職観はこれまでと同様に「楽しく働きたい」が最多で37.6%(前年比2.8pt増)となりました。2020年卒以降、減少傾向でしたが、3年ぶりに上昇に転じました。

経済状況の悪化や大きな災害等が起きた際は、同項目の割合が減少する傾向にあります。新型コロナウイルス感染症の観点で見ると、昨年を通して予防ワクチンの接種率が上がったほか、各種行動制限の緩和などが進んだため、学生にとっても社会に対する不安が軽減されたことが、3年ぶりの数値上昇の背景となった可能性も考えられます。

#### ◆企業選択のポイント

企業を選択する場合にどのような企業がよいか、あてはまると思う項目を2つまで選択する形で聞いたところ、「安定している」が、43.9%(前年比1.1pt増)と最多となり、「自分のやりたい仕事(職種)ができる」が、32.8%で前年比1.8pt減となりました。

16年卒調査以来毎年上昇していた、「給料のよい」は19.1%で前年と同様にトップ3に入りました。実は、前年22年卒では2.3pt減少していましたが、今年は1.6pt増加となりました。

#### ◆行きたくない会社

行きたくない会社(あてはまる項目を2つ選択)を聞いたところ、「ノルマのきつそうな会社」が前年に続き最多で37.4%(対前年1.6pt増)、次いで「暗い雰囲気のある会社」で27.1%(対前年1.8pt減)となりました。

上位2項目は2008年卒以来変わっていませんが、2022年卒で上位3項目に浮上してきた「転勤の多い会社」が、今年も3位となり、前年比1.7pt増の26.6%となりました。

【マイナビ「2023年卒大学生就職意識調査」】

[https://career-research.mynavi.jp/research/20220426\\_27155/](https://career-research.mynavi.jp/research/20220426_27155/)



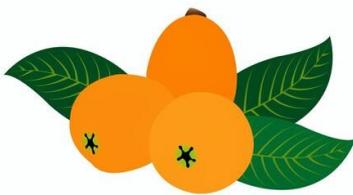
## ＝季節のコラム＝

初夏になるといろいろな果物が出回りますが、この時期はビワのオレンジ色が、目を引きます。

中国南西部の原産で、古代には日本に持ち込まれたと考えられており、平安時代の歴史書『三代実録』(901年)や『延喜式』(927年)にもその記述があります。

江戸時代には生食だけでなく、葉の毛をとって乾燥させたものに、肉桂や甘茶などを細かく切つて混ぜた散薬、またそれを煎じた汁『枇杷葉湯(びわようとう)』が、暑気あたりに効果ありとされ、棒手振りの行商人が「本家京都烏丸、枇杷葉湯…」と口上して、往来で売り歩いたとか。

「種ばかり」というイメージがありますが、可食率は65～70%で、バナナとほぼ同じだそうです。(鹿島)



### 社会保険労務士法人つむぎ

〒540-0012

大阪市中央区谷町2丁目1番22号

フェアステージ大手前ビル7階

電話: 06-4397-3358

FAX: 06-4397-3359

Email: info@sr-tsumugi.or.jp

営業時間

平日 9:00～18:00

HP: <https://sr-tsumugi.or.jp/>

## 2、新入社員が辞める理由は？

5月は、新しい環境に飛び込み、張り詰めた気持ちで過ごしていた緊張の糸が切れたり、いわゆる「五月病」で気分が晴れない症状が出る人の増える時期です。

### ◆「3年以内に3割離職」の現実

2022年2月28日～3月2日に日本労働組合総連合会が実施した「入社前後のトラブルに関する調査2022」によると、新卒入社した会社を離職した割合は

半年以内	7.7%
半年を超え、1年以内	6.2%
1年を超え、2年以内	10.4%
2年を超え、3年以内	5.2%
3年を超えてから	3.7%でした。

よく言われる「3年以内に3割離職」という状況が、ここでもみられます。

### ◆新入社員が辞めた理由は？

本調査で会社を辞めた理由を聞いたところ、「仕事が自分に合わない」(40.1%)が最も高く、次いで、「労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった」(31.0%)、「賃金の条件がよくなかった」(27.4%)

と、待遇よりも仕事のミスマッチを挙げる人の割合が多い結果でした。また、新入社員研修や先輩・上司からの指導・アドバイスがなかった人の『離職した(計)』割合は、41.9%と、指導・アドバイスがあった場合の30.9%と比べて11.0pt高く、周囲の支援による差が大きいことがわかります。

苦勞して採用した社員の離職は避けたいものです。新入社員を抱える職場では、周囲の配慮も必要になってくるでしょう。

【日本労働組合総連合会「入社前後のトラブルに関する調査2022」】

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20220428.pdf?6025>



## 3、今月のおすすめ本

今月は「木に学べ」(西岡常一／小学館文庫)をご紹介します。

スタッフからすすめてもらった書籍で、法隆寺金堂の大修理、薬師寺金堂などの復元をされた、最後の宮大工棟梁・西岡常一氏のインタビュー本です。現代は、電動器具で寸法をキッチリ測って建築することが良い、とされていますが、木にはそれぞれにクセや特徴があるので、それを踏まえて建築しないと、長くもたないと語っています。

企業でも、働く人たちの得手不得手を考慮して経営していくことが、事業を永続していく秘訣だと思いました。「本質を知らずに、形だけを追い求めるのを文化だと勘違いしている」というのが現代の風潮だとも。

企業も同じですね。外から見た体裁だけ

整えても、働く人の気持ちが離れていては本末転倒です。

西岡氏の、自然と向き合い自然に抗わず本質を見極めている熱い思いが伝わってくる本です。ぜひ、読んでみて下さい。(川端)

